

鶴野地域における公共施設再編に係る住民説明会（質疑要点録）

日時：令和5年3月23日（木）

午後7時30分～午後8時55分

場所：環境センター

◇市出席者

総務部 理事（防災危機管理）辰巳
生活環境部 部長 吉田、部参事 安田、環境センター長 三浦
建設部 次長 松倉、水みどり課長 宮城
教育総務部 部長 小林、教育政策課長 松田、教育政策課主幹 井上

◇住民参加者

14名

■主な質疑内容

【環境センター】

- 森林が隣接していると思うが、あそこは環境センターの敷地なのか。もしそうであれば環境センター跡地を公園にするとの計画であるが、森林はどのようになるのか
⇒隣接する森林は環境センターの敷地であり、森林を含めて公園とする予定。森林については、できるだけ残したいと考えており、市民の皆さまと一緒にどのような公園がいいか考えていきたい。
- 環境センターの解体工事を予定しているが、どのように解体するのか。また、解体した瓦礫等の搬出についても近隣住民に影響がでないような方法を検討してほしい。
⇒環境センターの解体については、様々な手法があると認識しており、搬出等も含め、どのような方法が周辺への影響が最も少ないのか解体計画の中で検討していく。
- 汚染土壤がでないようにしますと発言があったが、すでにボーリング調査をしたのか。汚染された土壤があったらそれも含めて取り除くのではないか。
⇒汚染土壤の対策の一つとして除去もあるが、もし汚染が確認された場合、封じ込めるという手法を考えている。調査については、国が認めている指定調査機関に依頼し検討する。

【新たな公園、公園移転】

- 盛土を行う部分はどこになるのか。またどれぐらい盛土をするのか。
⇒盛土を行うのは、環境センター跡地部分になる。まずは、大正川と安威川の堤防天端道路の高さまで盛土をする。そこからさらに高く盛るのか、山のような形にするのかは今後検討していく。堤防のまわりに土を盛ることは堤防の強化にもつながる。
- 子どもたちへの影響を一番心配している。環境センターの汚染土壌の取扱いについてはどのようにされるのか。まずは、環境センターの問題を解決してから公園の話をするべき。
⇒土壌については、今後調査をしていくが、もし汚染が確認された場合、表層部をコンクリート等で覆うなど表層土に汚染土壌が出てこないようにするなど対応する。

【防災】

- 堤防天端道路までの盛土を計画しているとのことであるが、国の基準は満たしているのか。この地域は昔から洪水の心配がされており、淀川のスーパー堤防のようなものをお願いしたい。
⇒要望
- 災害時には、新しくできた公園に給食センターから食料を運ぶと書いているが、河川が氾濫したら給食センターがまず水没するのではないか。
⇒河川氾濫時には鶴野地域は4 m～5 m浸水する。完全に浸水すると、給食センターも水没してしまうので、以前に食材とかを運び出して高台で処理することを想定している。実際に水害が発生すると、24時間から72時間ほど浸水が継続するので、できるだけ浸水しない地域まで逃げていただくことが一番重要だと考えている。

【給食センター】

- 給食センターの建設については決定事項ではないのか。
⇒鶴野第二公園の跡地を候補地として給食センターの建設を検討することは決定している。
- 公園を廃止し、給食センターを建てることに対して、道路整備などのインフラ整備について市からの提案はないのか。

⇒一番の心配ごとは搬送のトラックによる子どもたちへの影響かと考える。
例えば、搬出入の出入口を水路側に置くことも検討している。法令関係や約4,000㎡の敷地内に建設が可能かなども含め、搬送経路、環境など近隣への影響が少なくなるよう調査をしていきたい。

- 鶴野第2公園の前に住まわれている方々が反対されている。そもそも環境センター跡地に給食センターを建てることはできないか。またそのような検討はされなかったのか。それを踏まえ改めて検討し、説明会を開催してほしい。

⇒市としても様々検討した結果、今の形で計画している。今後の進め方については改めて検討させていただく。

- 鶴野第2公園は大勢の方が利用されており、子どもたちの憩いの場をなくさないでほしい。そもそも給食センターを作る必要はあるのか。デリバリー選択制でいいと思う。

⇒意見

- 鶴野三丁目に住んでおり、鶴野第2公園は目の前である。今回の計画には大反対である。配送の問題、におい、ゴキブリ・ネズミ・カラス・アリなど、工事に伴う騒音、日照問題、目の前に公園がある家を探して購入を決定したが、公園がなくなれば価値がなくなる。桜の木はどうするのか。鶴野が工場地帯になってもよいのか。子育てに力を入れている市であるはずなのに、子育てについてはどうでもよいのか。公園がなくなり、給食センターができることによる不動産価値の変動及びその補填についてなど、ほかにも本日来られなかった方も含め、鶴野三丁目にお住まいの方からたくさん意見をいただいている。

- 現状、グラウンドの前までトラックが路上駐車しており、警察に連絡しても対応してもらえない。このような状況の中で、給食の業者がそこに止めないと保証できるのか。鶴野三丁目全員ではないが、9割9分大反対で、近隣の工場もふざけるなど言っている。

- トラックは住宅側の反対側を通すと言っているが、どのようにするのか。それでは住宅側にはトラックは来ないのか。

⇒以上3点についてしっかり検討するよう要望

- 鶴野第2公園が給食センターの候補地と聞いていたが、ほかの候補地はないのか。

⇒現在の候補地は鶴野第2公園のみで、一つずつ検討している。

- 以前、台風の影響により体育館の屋根が飛ばされたことがあったが、その際に鶴野自治会から体育館と併せて給食センターを建ててくれと要望したが、浸水する地域には建てられないと断られた経緯があるので確認してほしい。

⇒要望

【その他】

- 今回の計画の中で、すでに決定している事項はどれなのか、また計画段階の事項はどれか。
⇒環境センターを解体する。跡地に河川氾濫時でも浸水しない高台をつくり鶴野第二公園を移転するということは決定事項である。
- 今回の説明会は計画に対して了承を得るためのものなのか。
⇒まずは、市としてこのような計画を検討しているとお伝えする場であると考ええる。
- 住民の意向を無視した計画であり、住民一人ひとりのことを考えて検討してほしい。この計画ありきではなく、色々な方の意見を聞いてほしい。
⇒今回の説明会はまさに住民の意見を聞く場であると考ええる。その中で、どういったことができるのか市として検討していく。
- これまで市で様々な公共施設を建設されてきたが、必ず残念だなと思う点がある。今回の計画ではそれがないようにお願いしたい。
⇒要望
- 今回の計画について、鶴野地域の住民にあまり知られていない。周知の徹底をお願いする。
⇒要望
- 議事録については公開をお願いする。また今後の周知についてはどのようにするのか。
⇒原則HPで公開していくが、周知の方法については改めて検討する。
- 計画を勝手に進めることはないようにお願いする。
⇒計画を勝手に進めることはしない。今回の意見を踏まえ、あらためて検討する。